



KAMO

入学式



出席率 51.3%

役員紹介(PTA総会)

授業参観



第134号

2014年(平成26年)
7月15日 発行

* ■発行者／県立加茂高校PTA ■編集／広報部
* 六ページは定時制のページです。



加茂高だより

加茂春秋

生徒の皆さん、毎日新聞を読みますか？ 多分、毎日新聞を読む人は少ないかもしれませんね。今はスマホやパソコンでニュースが見えますからね。私も学生時代はほとんど読みませんでした。見てもテレビ欄とスポーツ欄、そして4コマ漫画くらいでした。我が家は中日新聞を取っています。私は毎日、出勤する前にひととおり目を通し、帰宅後食事をしながらゆっくりと新聞を読むのが至福のひとときとなっています。

私が好きなページは「発言」という投稿欄です。特に、「ヤングアイズ」のコーナーが気に入っています。小学生から二十代の子ども達が自分の夢や将来のこと、家族のこと、今悩んでいること、世の中のことについて思い思いのことをお投稿しています。投稿記事を読んでいると今の子ども達の考え方や苦悩や葛藤など様々な思いが短い文章の中で伝わってきます。私自身も考えさせられ感動すらします。そんな日は仕事がはかどります。毎日、新聞が届くのが楽しみです。

是非、皆さんも読んでみてはどうでしょうか。

(副会長 天野 賢次)

ごあいさつ



PTA会長
加藤 建夫

PTA役員紹介

会長	加藤 建夫
副会長	天野 賢次
副会長	若尾 修子
副会長	田原 芳子
副会長	高山 美紀
副会長	高木いづみ
会計	村瀬 理絵

一年学年委員長	奥田 重信
研修部長	可児 功吉
二年学年委員長	福井 恒雄
広報部長	只腰 知子
三年学年委員長	渡邊 美紀
進路学習部長	日比野剛司
役員選考委員長	山本 久哉

先日、加茂高校の第一回いじめ防止等対策検討会議に保護者代表として参加しました。この会議は今年度より始まつた会議でいじめ防止対策推進法の規定に基づき本校におけるいじめ防止、いじめの早期発見及びいじめの対処に関する措置を実効的に行うための組織として年二回招集されるものです。委員には臨床心理士の先生を始め地域代表の方、学校から多くの先生が出席されました。

いじめはどこにでも誰にでも起これりうる問題です。近年はスマートフォンによるネットを通じたいじめが多くなってきました。サイトに個人名を挙げて中傷するものや写真を掲載するもの、ラインは「しと呼ばれるものなどがあります。また、インターネットの世界は誰が見てい

るかわからないですし、一度書き込まれたら二度と消えない危険性もあります。私たち親はネットについて家庭で使い方やルールを決めることが重要ですし、毎日子どもの様子を注意深く見守ることが必要です。毎日子どもたちの様子を注意深く見守ることが必要です。そこで、本校では校長先生が代わられました。PTA総会での挨拶の通り私たちはこの学校を変えていこうと思っています。

役員の人たちは昨年から引き続いての方が多い大変心強く思っています。事業としては進路ガイダンス、文化祭や体育祭での支援、PTA主催の講演会そして各部活動の応援等を行ってまいります。皆さんのご支援ご協力と各事業への積極的な参加をよろしくお願いします。

米国89・1%、中国87・7%、日本36・1%、これは何の数字かというと、「自分は価値のある人間だと思うか?」という問いに「全くそうだ、まあそうだ」と肯定的に答えた高校生の割合です。米国や中国では9割近い高校生が自分に価値があると感じているのに、日本の高校生は4割に満たないという結果です。数年前にマスクでも取り上げられたのでご記憶の方も多いかもしれません。

本校の教育目標は「自立した人間を育てる」ことです。自分で判断し行動するには、自分に自信が持てる、自己肯定感が基盤となります。では、どうすれば自己肯定感が高まるのでしょうか。一つは欠点ではなく長所を評価することだと言われます。例えばテストで英語を頑張っても、数学が悪いと、英語の頑張りを褒めるより「何だ、この数学は……となりがちです。私も自分の子どもに「私は褒められて伸びるタイプだ、と何と言えどわかるの」とよく叱られました。気をつけたいものです。

もう一つ大切なのは「目標を持つこと、それを達成する」経験を重ねることだと思います。高校三年間、あるいはもつと長期の目標

の達成も、それにつながる一日や週、月、学期の目標を一つ一つ達成することの積み重ねだと私は思います。頑張ればできる目標を各自が持ち、達成できたことの喜びが自信につながる、そんな姿が多く見られる学校や家庭でありたいと思います。

子ども達の心に火をつけ、達成をともに喜べるよう、本校職員も保護者の皆様と連携して努めてまいります。

高校生の自己肯定感



校長
高橋 博美



朝読書週間

『生徒の感想』

M.Sリーダーズの挨拶に対する感想は、さわやかな挨拶を返してくれる姿があり、とても嬉しかったです。しかし、返してくれない姿もあつたので、まずは、私たち自身がもっと意欲的に行うことで良くなると思いました。



M.Sリーダーズ活動報告

生徒指導部長 小林竜二郎

五月十五日(木)「県民交通安全の日」に、M.Sリーダーズの2回目の活動として、交通

安全指導・挨拶運動を実施しました。朝七時四十五分から、M.Sリーダーズのメンバー全員が、正門と正門付近の横断歩道など3カ所で「のぼり旗」や「交通安全旗」を持ちながら、登校する生徒一人一人に声をかけました。登校する生徒たちは、声かけに対して笑顔で挨拶を返していました。登校中の自転車による事故が依然としてなくならないという現実において、生徒たちのボランティアによる交通事故防止の取り組みがいつそう重要な役割になります。

取り組みは年間を通して継続していくべきだと思います。



Challenge

一年学年团

担任学年主任等紹介

二年学年団

三年学年圖

【基礎学力の定着】
学習意欲、体力、気力のもとです。起床・就寝時刻、睡眠時間、食事(特に朝食)、挨拶、服装を見直しましょう。

【進路研究】
RCAAPを活用し、夏休みは同じ目標に向かい、仲間と苦楽を分かち合う貴重な時間です。

【部活動・学校行事】
希望進学先を調べましょう。



進路実現のために邁進

高校生活の折り返し地点、勉強することでの将来を切り開くうとしている生徒諸君には、立ち止まっている暇はありません。自分自身の夢の実現のために着実にスタートを切った生徒が多くいることは頼もしく、誇らしく感じます。その反面、既に学習に意欲を燃やすことができずに苦闘している生徒もいるのは残念です。実業系高校の生徒なら、資格をとつてスキルアップするのが仕事でしよう。普通高校では単に勉強することが仕事です。その漫然とした目的に埋もれると顧みています。



Be Ambitious!!

- 生きしていく上で大事なことは、経験によってしか学べません。生徒のみなさんは本校でたくましく成長してきました。最後の一年、学年団では、次の3点を重点項目として、一致団結して生徒を支援していくと考えています。

①希望進路の実現に向け、最後まであきらめず努力する生徒を育成する。

②基本的生活習慣が定着し、自己管理能力の備わった生徒を育成する。

③生徒を自分の力で生きていける大人に育成する。

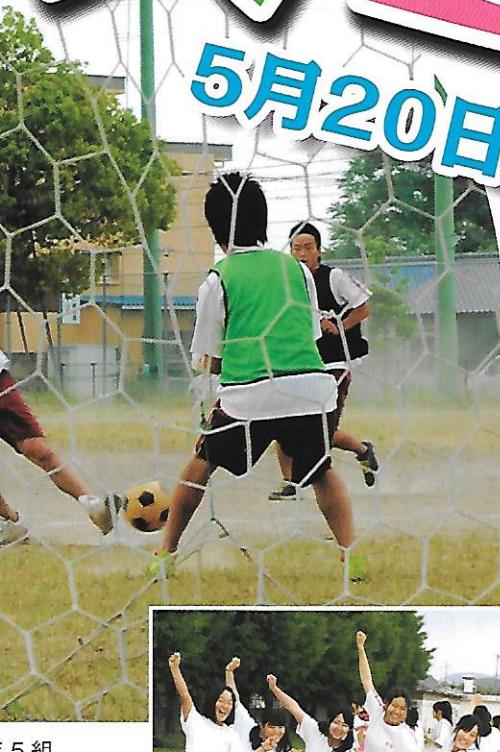


事務・担任以外の職員

日本語動詞問題集				[] : 講師
部活名	顧問名	部活名	顧問名	
陸上競技	吉川 川瀬 生駒	吹奏樂	古田真 長谷川 赤池 安江	
柔道	渡辺俊 松原 溝憲	美術	村瀬 丹羽沙	
剣道	長屋 水口	文芸	山本	
弓道	鹿嶋 須田 (丹羽沙)	演劇	横山 加藤 (山内一)	
野球	吉田 竹内洋 中島 (河田)	書道	田中 高木小 (岩垂)	
卓球	津崎 田之本 杉山	自然科学	木澤 河田	
バスケットボール	男 若園 吉井	放送	可児	
	女 津田 紀藤 (高野)	パソコン	木村 小島	
バレーボール	男 出川 渡邊克	新聞	桂川	
	女 今井 竹内紗	囲碁・将棋	渡辺悦	
サッカー	金森 小島 和影浦	手話	前田 (武山)	
ラグビー	矢崎 小林	コーラス	佐藤 高木志 (武藤)	
テニス	男 神谷 丹羽さ			
	女 白井 山田幸	茶華道(同好会)	櫻井 (伊藤)	
ボート	古田 夏目 浅野 栗本 西原			
ソフトボール	坪内 山内生			

大会

5月20日(火)



結果

2位	3位
3-1	3-3
3-1	3-3A、2-7A
3-5	3-6A、2-4C
3-1	3-8、2-6
3-3	3-5、1-6
3-1A	3-9、1-4
3-8	2-1、2-8



バレー男子優勝 3年5組



バスケット女子優勝 3年2組



グラウンドいっぱいに聞こえるみんなの声。プレーしている選手は、必死でボールを追いかけて、また、応援しているクラスメートは、そのプレーに一喜一憂して、熱気のあふれる球技大会でした。みんなが一つになっている姿に、心が熱くなり、つい一緒に応援していました。

心配していた雨も子ども達の熱気でどこかへ行ってしまったかもしれませんね。

ちなみにドッジボールは思っていた以上に熱の入る種目で、おもしろかったです。

(Y.T.)

球技



バレーボール女子優勝 3年3組



バスケット男子優勝 3年5組

総合優勝 3

何だこの熱気は。まず思いました。白熱した球技大会も終盤にさしかかり準決・決勝の頃には盛り上がっています。当然試合は盛り上がっています。当試合は感心したのは周囲で満席の中、クラス・学年関係なく応援する姿で、試合と一体化し盛り上がっていきます。大切なのが自分の本位と言われる世の中、一人ひとりに一生懸命に応援する姿に大変嬉しいです。各行事の中でも頑張る経験も大切なんだと痛感しました。



ドッジボール優勝 3年4組



成績

1位	
総合	3-5
バレーボール (男子)	3-5
(女子)	3-3
バスケットボール (男子)	3-5
(女子)	3-2
ドッジボール (女子)	3-4
サッカー (男子)	3-9



祝 第25回全国高校選抜ボート大会 加茂2冠達成 オバテトウ!! 優勝
全国高校総体 出場 ★ ボート部 女子舵手付きクオ ドルブル ★ 全国大会 出場

優勝 ★ 女子舵手付きクオドルブル
(今井、井川、棚橋、長谷川、片山) ★

★囲碁・将棋部 将棋の部
中島灯希 ★

部活動報告

東海中日ジュニアテニス選手権予選	本校×麗澤瑞浪	1回戦敗退	1/2
U18ダブルス	高橋里・高橋二組	2回戦敗退	1/2
ダブルス	高橋里・高橋三組		
柴田・堀部組			
県高校総体地区予選会	県ベスト8	5	31
1回戦	本校×郡上北	4	27
2回戦	本校×郡上	29	28
代表決定	本校×郡上	59	98
順位戦	本校×関商工	56	89
高校総体県予選(5/18)	県大会出場	55	99
1回戦	本校×美濃加茂	69	66
県高校総体地区予選会(4/27)	県大会出場	75	67
1回戦	本校×武義	60	69
2回戦	本校×郡上北	43	74
決定戦	本校×郡上北	51	50
バレー男子	本校×関商工	33	70
スプリングチャレンジカップⅡ部(4/29)	県大会出場	40	51
1回戦	本校×斐太	48	43
県高校総体地区予選(5/11)	県大会出場	74	50
1回戦	本校×可児	0	1
代表決定戦	本校×可児	0	2
高校総体県予選(5/25)	予選敗退	0	2
1回戦	本校×関商工	0	2
卓球部		0	2
中濃卓球選手権大会(5/11)	以上4組県大会出場		
男子	優進出		
女子	優進出		
県高校総体地区予選(5/11)			
女子ダブルス			
福井・今津組、赤塚・柴田組			
渡辺未・丹羽組			
林健吾組			
男子シングルス	以上7名県大会出場		
山本・飯田圭			
女子シングルス			
赤塚・今津、柴田、福井、岩田			
藤林、林			
県高校総体県予選(5/17)	以上7名県大会出場		
男子団体戦			
1回戦			
本校×向陽台			
2回戦			
本校×益田清風			
0-3-0			

県高校総体地区予選(4/27)	
男子60kg級	長倉 占畠 後藤
66kg級	橋口 小川
73kg級	橋口 小川
80kg級	橋口 小川
女子48kg級	長倉 橋口、小川の3名は県大会出場
男子団体	男子団体 1回戦 本校×岐阜 2回戦 2-3
男子個人	男子個人 60kg級 長倉 66kg級 橋口 73kg級 小川 80kg級 橋口 無差別級 橋口 ベスト8 出場
女子個人	女子48kg級 男子100kg超級 橋口 女子48kg級 小川 県柔道体重別選手権大会(6/8) 高校男子 橋口 高校女子 小川 52kg級 出場
県高校総体地区予選(5/11)	県高校総体地区予選(5/11) 女子団体戦 女子個人戦 高橋総体県予選(5/17-25) 女子団体戦 女子個人戦 県高校総体兼全国(東海)総体県予選(5/17-24) 男子個人戦 伊藤、井出 男子団体戦 女子個人戦 1回戦 本校×斐太 太田 鳥澤 ラグビー部 県高校総体兼東海総体県予選(5/18-24) 加茂・可児工業合同×岐阜工 ×岐阜第一 ×聖徳学園

